

# PTA・おやじの会に属し、地域の子どもたちを育成

活動地域（埼玉県蕨市）

## 男性のプロフィール

氏名：新妻 浩明さん

年齢層：中高年層（40～50歳代）

活動概要：PTA会長、おやじ会メンバーとして地域行事に関わるなかで、活動の幅をさらに広げ、子どものドッジボール指導なども実践している。

## 活動開始のきっかけ

### おやじの会の活動に関心を持ち、入会したのが始まり

今から10年ほど前、私たち家族はもともと蕨市出身ではなく、他の地域からこのまちに来たため、子どもが小学校に上がったとき、地域とのつながりがないことに問題意識を感じていました。

妻は、私よりも先に行動を起こし、子どもたちが自由に、自分たちの責任で遊ぶ場としてプレーパークづくりを始め、平成18年に外遊びを考える会「どろんこの王様」を結成し、地域活動を実践していました。私もその活動をサポートする立場に関わっていましたが、自分自身は、「お父さん同士の地域のネットワークが作りたい」と考えていました。ちょうどそのころ、地元の「おやじの会」という組織が、学校のペンキ塗りや運動会の手伝いをやっていることを知り、「それを手伝ってみたい」という興味と、「お父さん同士のネットワークができるかもしれない」という期待から、平成19年に入会することを決意しました。

おやじの会に入会したことで、ボランティア活動や地域交流の輪がどんどん広がっていったので、私にとって、おやじの会への入会が本格的に地域活動に関わるようになるきっかけであったと思います。

こうした活動を実践してきたこともあってか、学校のPTA会長に推挙され、PTA会長としても地域活動に関わるようになりました。

## 活動の内容

### 子どもたちと関わる様々な地域活動を実践

「おやじの会」として、「田んぼの学校」にスタッフとして参加しています。田んぼの学校は市制施行50周年記念事業として平成21年に始まったもので、子どもたちが収穫の喜びを体験することを目的としたものです。私自身、泥遊びへのあこがれもあって、子どもたちとともに、自分も楽しみながら活動を実践しています。

子ども会のドッジボール大会では、子どもたちをボランティアで指導する役を引き受けました。小学校高学年の寄せ集めのチームながら市大会で優勝。県大会に出場できたことは、子どもたちにとっても良い経験になったと感じています。

### ◇これまでに関わった主な取り組み◇

- PTA行事全般
- 小学生が公民館で共同生活を送る「合宿通学」に実行委員として参加
- 「田んぼの学校」にスタッフとして参加
- 子ども会の「ドッジボール大会」にコーチの一人として参加
- プレーパークの手伝い 等



## 活動を互いに評価しあうとき、やりがいを感ずる

私は肩ひじはらずに、地域活動に取り組んでいます。節目、節目で「今年は良くできたね」と、周りのお父さんたちと声をかけ合うとき、「やってきて良かったな」と感じます。

お父さんたちと、同じ方向に向かって力を合わせて取り組むと、職場では体験できないほど大変盛り上がります。こうした経験が良い意味でクセになります。

男女共同参画という面からいえば、PTAは今なお女性の参加が多いのが現状です。しかし、様々な組織間の調整を担ったりする上で、会社組織で生きてきたノウハウが活かせることもあり、男性も大きな役割を果たすことができるのではないかと感じています。

### 周囲との関わり

#### 地域の先輩方は本当に頼りなる存在

おやじの会のメンバーは、歴代のPTA会長などの先輩方が多いのですが、総会などの場で、彼らから教えることが多々あります。町会との関わりや地域のイベントのやり方などについてアドバイスを受けられるのは本当にありがたいと思います。ベテランのお父さんたちとの横の連携ができていると、地域活動も非常にやりやすくなります。地域活動を進める上で、本当に頼りになる存在です。

### 直面した課題と解決方法

#### 若いお父さんたちを巻き込んでいくことが課題

地域活動に若いお父さんが参加しないのは、とても寂しく思います。おやじの会のメンバーも、PTAのOBが中心となっています。やはり、同じ顔ぶれで活動を続けていくよりも、現役のお父さんたちに入ってもらった方が、会としても、子どもたちにとっても良いのではないかと思います。

私は、おやじの会の中で、先輩方と若いお父さん方のちょうど中間に位置し、双方の間を取り持つ立場にいると思っています。このため、つなぎ役として積極的に声かけをして、おやじの会に、若いお父さんが入りやすくなるように心がけています。その結果、徐々にではありますが、若いお父さんが加入し始めています。なかには、会に属することを好まない人もいますが、おやじの会への加入にかかわらず、イベントのたびにお手伝い依頼の声をかけ、お父さんたちの輪を広げることを意識しています。

### これからの展望

#### 現役の今こそ、子どもたちと関わる活動を大切にしたい

地域活動に参加することで、地域の課題が見えてきますし、それを克服することで、より子どもたちが健やかに暮らせるまちができると思います。現在、PTA会長を務めて3年目になりましたが、いずれ役を降りても、地域活動は続けていきたいと考えています。少なくとも自分の子どもが学校に通っている間は続けたいと思います。

現役時代に地元との付き合いや学校との関わりを作っておくと、これからの人生の様々な場面で活かされてくると思います。子どもが学校に通う現役世代の今こそ、地域活動を始める意義は大きいという思いでいます。